



林工業 株式会社 SDGs 宣言

当社は国連が提唱する「持続可能な開発目標（SDGs）」に賛同し、持続可能な社会の実現に向けた積極的な取り組みを行って参ります。

2025年1月24日
林工業 株式会社
代表取締役 宮田 丈士

当社の SDGs への取り組み

人の豊かな生活を支える



「誠心誠意」をモットーに、モノづくりを支える製缶・金属加工を通じて、未来を見据え、持続可能な地域社会の発展に貢献して参ります。

【主な取り組み】

- ・キレイなまちづくりに貢献する塵芥車のサイドパネル部品の生産・加工
- ・永年培った技術力による各種プラント工事部品の製造、バレル研磨
- ・「おもしろい」から始まる新たな技術の追求・挑戦

環境に配慮したモノづくり



省エネルギー化と省資源化につながる事業活動を通じて、自然環境を美しく守る配慮と豊かな地球環境の保全に努めて参ります。

【主な取り組み】

- ・自社污水处理設備による徹底した排水管理
- ・廃物物の削減、分別処理、リサイクルの徹底
- ・事務所、工場内照明のLED化、事業用車両の低燃費車への切替え

働きやすい職場環境の確立



ワークライフバランスを実現する労働環境整備に取り組み、社員全員が心身ともに安心して働け、モチベーションが向上できる職場づくりを実践して参ります。

【主な取り組み】

- ・産前産後休暇、育児休暇制度の整備、有給休暇が取得しやすい風土づくり
- ・工場内の冷暖房設備完備、休憩時間の厳守、定時退社の推奨
- ・資格取得費用の会社負担などによるスキルアップ支援

地域社会への貢献



昭和44年設立の地元企業として、地域に根差した事業活動に取り組むことで、皆さまから信頼される企業を目指して参ります。

【主な取り組み】

- ・地域経済活性化に向けた地元人材の積極的な雇用
- ・地域行事への協力（安芸熊野筆まつり）
- ・チャリティーイベントの開催と社会福祉法人への寄付



SDGs とは

Sustainable Development Goals（持続可能な開発目標）の略称。
2030年までの国際目標（2015年9月に国連で採択）。持続可能な世界を実現するための17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人として取り残さない」ことをスローガンとしている。